

## 物理αレベル

【高2生夏期開講:1年半コース】

受験の枠組みに囚われず、自由な発想で物理の芯に迫るコースです。

授業で扱う題材は、Gnobleでしか出会えないオリジナル問題です。

通常授業: 21回 【2学期14回・3学期7回】/週1回2時間授業

特別授業: 12日間【春期講習・夏期講習・冬期講習 各4日間】/1日2時間授業

## 物理ν(ニュー)レベル

【高2生4月開講:2年コース】

じっくりと基礎から応用まで2年間で学ぶコースです。

入試問題を題材に、物理学の考えをマスターしていきます。

通常授業: 35回 【1学期14回・2学期14回・3学期7回】/週1回2時間授業

特別授業: 12日間【春期講習・夏期講習・冬期講習 各4日間】/1日2時間授業

授業日程	物理αカリキュラム	物理ν(ニュー)カリキュラム
<b>春期講習</b> 4日間 3/12(火)~4/4(木)	◆物理学の誕生【準備講座(α、ν共通)】 1日目 地上の運動 3日目 船の上での運動	◇使用テキスト: 地上の運動と天上の運動 2日目 天上の運動 4日目 速さと面積
<b>1学期</b> 授業回数全14回 4/10(水)~7/20(土)  4月度 全3回 5月度 全4回 6月度 全3回 7月度 全4回  *卒業生の声をお読みください。 ・αレベル受講 →東大理一進学 ・νレベル受講 →東大理二進学	◎グノーブル独自の教材から物理を捉えて、それを踏まえて大学受験にアプローチする授業内容でした。問題は見たことのない独創的なものばかりでした。計算が難しいとかではなく、本質を捉えないと解けない問題ばかりで、最初はびくつきしました。でも、東大の過去問を解き始めた時に、「グノの物理の方針は東大の問題への最適なアプローチ法だ」と気づきました。ある物理現象と、それとは別物に見える物理現象が結局は同じで、共通の物理法則によっている、となるのが東大の問題です。難しくそんな目に感わされずに問題の本質を読み解く力をつけることが大切です。グノの物理ではこのような問題への対応力が鍛えられました。(α→東大理一) ◎以前の私は「物理学は公式を暗記して数学を使って計算するもの」と誤解していました。ところが、グノの物理は、受験問題を解けるようにすることよりも、現象の理解に重きを置いていました。高2の1年間の授業は、問題を解くというよりも公式の導出や実験の解説が中心で、ノートを取り続けながらも「これで受験問題は解けるようになるのか」という疑問がありました。高3の春になって、2日間集中して物理の問題に向かったことがあって、その時に、グノの方針の正しさが分かりました。高2の1年間で取ったノートがめちゃくちゃ役立ったんです。「現象の理解が大切」と気づいて、そこからさらに先生の話に真剣に耳を傾けるようになりました。(ν→東大理二)	◆力学 1回目(04-1) 放物運動 2回目(04-2) 単振り子 ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学①【振り子】 3回目(04-3) 質量 4回目(05-1) 重心 5回目(05-2) 空気抵抗 6回目(05-3) 大気圧 ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学②【衝突】 7回目(05-4) 万有引力 8回目(06-1) 潮汐 ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学③【重力】  ◆電気 9回目(06-2) 電気的反発 10回目(06-3) 電場 11回目(07-1) ガウスの法則 ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学④【電気と電場】 12回目(07-2) フックの法則 13回目(07-3) 復元力 14回目(07-4) 微小振動 ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学⑤【弾性】 ◇1学期使用テキスト: 全5冊
<b>夏期講習</b> 4日間 7/24(水)~8/31(土)	◆αレベル物理 導入講座 ◇使用テキスト: 時間を正確に測る 1日目 ガリレイの理論 2日目 誰も見たことのない斜斜面 3日目 調和のとれた振動 4日目 もう一つの時計	◆磁気 ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学⑥【電流と磁場】 1日目 電流と磁気の相互作用 2日目 電流が作る磁場 3日目 電流が受ける力 4日目 ローレンツ力
<b>2学期</b> 授業回数全14回 9/4(水)~12/14(土)  9月度 全3回 10月度 全4回 11月度 全4回 12月度 全3回	◆力学 1回目(09-1) 受け渡される量 2回目(09-2) 重心 ◇使用テキスト: 衝突 3回目(09-3) 空気抵抗 4回目(10-1) 大気圧 5回目(10-2) 潮の満ち引き ◇使用テキスト: プリンキピアの登場  ◆電磁気 6回目(10-3) 磁気と電気の違い 7回目(10-4) 電氣的牽引と反発 8回目(11-1) 電子の発見 9回目(11-2) 水の流れるとの類似点 ◇使用テキスト: 電気 10回目(11-3) ぜんまいばね 11回目(11-4) 懐中時計 ◇使用テキスト: フックの法則 12回目(12-1) 信じられない向きの力 13回目(12-2) 磁気と電気の統合 14回目(12-3) 電子と磁気 ◇使用テキスト: 磁気 ◇2学期使用テキスト全5冊	◆熱とエネルギー 1回目(09-1) 仕事 2回目(09-2) 比熱 3回目(09-3) 熱力学の第一法則 4回目(10-1) サイクル ◇使用テキスト: 萌芽期の古典物理学⑦【熱力学】  ◆電気・磁気とエネルギー 5回目(10-2) 電位 6回目(10-3) 静電エネルギー 7回目(10-4) 静電容量 ◇使用テキスト: 電気と磁気の十九世紀の展開①【コンデンサ】 8回目(11-1) ジュール熱 9回目(11-2) 導線の中の電位 10回目(11-3) キルヒホッフの法則 ◇使用テキスト: 電気と磁気の十九世紀の展開②【直流回路】 11回目(11-4) アンペールの法則 12回目(12-1) レンツの法則 13回目(12-2) 電磁誘導の法則 14回目(12-3) 自己誘導 ◇使用テキスト: 電気と磁気の十九世紀の展開③【電磁誘導】 ◇2学期使用テキスト: 全4冊

冬期講習より受験学年(大学受験生)としての授業が始まります。テスト演習(9月以降)を通して実戦力を養います。

授業日程	物理αカリキュラム	物理ν(ニュー)カリキュラム
<b>冬期講習</b> 4日間 12/16(月)~12/29(日)	◆熱とエネルギー ◇使用テキスト: エネルギーという概念 1日目 仕事をする活力 2日目 比熱 3日目 蒸気機関の発達 4日目 カルノーの定理	◆光学 ◇使用テキスト: 光波 1日目 屈折 2日目 干渉 3日目 回折 4日目 光速の測定
<b>3学期</b> 授業回数全7回 1/14(火)~3/3(月)  1月度 全3回 2月度 全4回	◆電磁気とエネルギー 1回目(01-1) 静電エネルギー 2回目(01-2) マクスウェル応力 3回目(01-3) 蓄える能力 ◇使用テキスト: 電気を蓄える 4回目(02-1) 酸化還元反応 5回目(02-2) 熱電効果 ◇使用テキスト: 電池 6回目(02-3) 電磁誘導 7回目(02-4) エネルギー恒存則 ◇使用テキスト: 発電の仕組み ◇3学期使用テキスト全3冊	◆保存則 1回目(01-1) 運動量保存則 2回目(01-2) ポテンシャルエネルギー 3回目(01-3) 力学的エネルギー保存則 4回目(02-1) 単振動のエネルギー保存則 5回目(02-2) 面積速度 ◇使用テキスト: 永続する運動に秘める量①【保存量】 6回目(02-3) 二体の運動 7回目(02-4) 重心系 ◇使用テキスト: 永続する運動に秘める量②【相互運動】 ◇3学期使用テキスト: 全2冊

\*日程等は変更となる場合がございます。ご了承ください。

## 高2生

## 化学

Gnoble化学は高2春開講です。

通常授業：35回【1学期14回・2学期14回・3学期7回】／週1回2時間授業

特別授業：12日間【春期講習・夏期講習・冬期講習 各4日間】／1日2時間授業

授業日程	化学α系	
<b>春期講習</b> 4日間 3/12(火)～4/4(木)	<b>◆化学基礎</b> 1日目 ドルトンの原子説 3日目 イオン結合	◇使用テキスト：原子と元素、原子の結合 2日目 メンデレーエフの周期表 4日目 金属結合
<b>1学期</b> 授業回数全14回 4/10(水)～7/20(土)  4月度 全3回 5月度 全4回 6月度 全3回 7月度 全4回	<b>◆化学基礎</b> 1回目(04-1) 共有結合、物質質量 2回目(04-2) 水素結合、春の化学Gnoble グランプリト ※クラス分けテスト実施 ◇使用テキスト：分子と物質質量 3回目(04-3) 酸と塩基 4回目(05-1) 中和と塩 ※クラス分けテスト解説 5回目(05-2) 中和滴定 ◇使用テキスト：酸と塩基 6回目(05-3) 酸化・還元 7回目(05-4) 酸化剤と還元剤 8回目(06-1) 金属のイオン化傾向 ◇使用テキスト：酸化・還元	<b>◆理論化学</b> 9回目(06-2) 化学反応と物理変化 10回目(06-3) エンタルピー変化の計算 ◇使用テキスト：エンタルピー変化の計算 11回目(07-1) 電気分解 12回目(07-2) 一次電池 13回目(07-3) 二次電池 ※ふりかえりテスト実施 14回目(07-4) 電気化学まとめ ※ふりかえりテスト解説 ◇使用テキスト：電気分解と電池 ◇1学期使用テキスト全5冊
<b>夏期講習</b> 4日間 7/24(水)～8/31(土)	<b>◆理論化学</b> 1日目 反応速度 3日目 電離平衡	◇使用テキスト：反応速度と化学平衡 2日目 化学平衡 4日目 多段階中和、緩衝液
<b>2学期</b> 授業回数全14回 9/4(水)～12/14(土)  9月度 全3回 10月度 全4回 11月度 全4回 12月度 全3回	<b>◆理論化学</b> 1回目(09-1) ボイル、シャルルの法則 2回目(09-2) 気体の状態方程式 3回目(09-3) 蒸気圧、分圧の法則 ◇使用テキスト：気体の性質 4回目(10-1) ヘンリーの法則 5回目(10-2) 結晶格子、秋の化学Gnoble グランプリト ※クラス分けテスト実施 6回目(10-3) 溶解・溶液の現象 7回目(10-4) 沸点上昇、凝固点降下 ※クラス分けテスト解説 8回目(11-1) 浸透圧 ◇使用テキスト：溶液の現象、結晶格子	<b>◆有機化学</b> 9回目(11-2) 有機化合物の骨格と官能基・異性体 10回目(11-3) 電子配置と混成軌道 11回目(11-4) アルカン 12回目(12-1) アルケン・アルキン ◇使用テキスト：脂肪族化合物 その1 13回目(12-2) アルコール、エーテル 14回目(12-3) アルデヒド、ケトン ※ふりかえりテスト実施 ◇使用テキスト：脂肪族化合物 その2 ◇2学期使用テキスト全4冊

冬期講習より受験学年(大学受験生)としての授業が始まります。化学速習は高2冬開講です。

授業日程	化学α系	化学速習 <small>※夏期講習からα系に合流</small>
<b>冬期講習</b> 4日間 12/16(月)～12/29(日)	<b>◆有機化学</b> 1日目 カルボン酸 2日目 エステル 3日目 油脂 4日目 脂肪族化合物のふりかえり ◇使用テキスト：脂肪族化合物 その3	<b>◆化学基礎</b> 1日目 原子と元素 2日目 原子の結合と分子 3日目 酸と塩基 4日目 酸化・還元 ◇使用テキスト：化学基礎
<b>3学期</b> 授業回数全7回 1/14(火)～3/3(月)  1月度 全3回 2月度 全4回	<b>◆有機化学(芳香族)</b> 1回目(01-1) 芳香族化合物の基礎 2回目(01-2) フェノール類 ※クラス分けテスト実施 3回目(01-3) 芳香族カルボン酸 4回目(02-1) 芳香族アミン ※クラス分けテスト解説 ◇使用テキスト：芳香族化合物 5回目(02-2) 医薬品と染料 6回目(02-3) 有機化合物のふりかえり 7回目(02-4) 芳香族化合物の分離 ◇使用テキスト：有機化合物のまとめ ◇3学期使用テキスト：全2冊	<b>◆理論化学</b> 1回目(01-1) エンタルピー変化の計算、結晶格子 2回目(01-2) 理想気体 3回目(01-3) 反応速度 ◇使用テキスト：理論化学 その1 4回目(02-1) 化学平衡 5回目(02-2) 電離平衡 6回目(02-3) 多段階中和 ※ふりかえりテスト実施 7回目(02-4) 緩衝液 ※ふりかえりテスト解説 ◇使用テキスト：理論化学 その2 ◇3学期使用テキスト：全2冊

\*日程等は変更となる場合がございます。ご了承ください。

Gnoble生物は高1・高2春開講です。

高校生物の全分野を一年間で学びます。生物α系は講義形式、生物演習は演習形式の授業です。

生物演習は、すでに生物を学び始めており得点力アップを目指す方や、高1で生物α系をご受講された方にお勧めです。

通常授業：35回【1学期14回・2学期14回・3学期7回】／週1回2時間授業

特別授業：12日間【春期講習・夏期講習・冬期講習 各4日間】／1日2時間授業 \*生物演習：6日間【春期講習2日間・夏期講習4日間】

授業日程	生物α系	生物演習
<b>春期講習</b> 4日間・2日間 3/12(火)～4/4(木)	◆生態系 1日目 バイオーム 3日目 生態系のしくみ ◇使用テキスト：生態系 2日目 競争 4日目 生態系の保全	◆生物基礎 1日目 細胞の構造とその働き 2日目 遺伝子の構造と発現 ◇教材は毎回配付します。
<b>1学期</b> 授業回数全14回 4/10(水)～7/20(土) 4月度全3回 5月度全4回 6月度全3回 7月度全4回	◆細胞 ◇使用テキスト：細胞 1回目(04-1) 生物の共通性 2回目(04-2) 生物を構成する物質 3回目(04-3) 細胞小器官 4回目(05-1) 細胞内外の物質輸送① ※クラス分けテスト実施 ◇使用テキスト：細胞 5回目(05-2) 細胞内外の物質輸送② ◆遺伝 ◇使用テキスト：遺伝 6回目(05-3) 無性生殖と有性生殖 ※クラス分けテスト解説 7回目(05-4) 細胞分裂 8回目(06-1) メンデル遺伝 ◆遺伝子 ◇使用テキスト：遺伝子その① 9回目(06-2) ゲノムの概念と実体 10回目(06-3) DNAの複製 11回目(07-1) セントラルドグマ ◇使用テキスト：遺伝子その② 12回目(07-2) 遺伝子発現、発現調節 13回目(07-3) 突然変異 14回目(07-4) バイオテクノロジー ◇1学期使用テキスト全4冊	◆生物基礎 1回目(04-1) 体内環境とその調節 2回目(04-2) 肝臓と腎臓 3回目(04-3) 生体防御①免疫のしくみ 4回目(05-1) 生体防御②関連疾患と応用 5回目(05-2) 内分泌 6回目(05-3) バイオーム 7回目(05-4) 生物を取り巻く環境 ◆生物 8回目(06-1) 減数分裂 9回目(06-2) 遺伝の法則 10回目(06-3) 進化の仕組み 11回目(07-1) 進化史 12回目(07-2) 系統樹 13回目(07-3) 細胞内で働くタンパク質 14回目(07-4) 代謝と酵素 ◇教材は毎回配付します。
<b>夏期講習</b> 4日間 7/24(水)～8/31(土)	◆代謝 ◇使用テキスト：代謝 1日目 代謝と酵素 2日目 異化 3日目 同化(光合成) 4日目 同化(窒素同化・固定)	◆生物 1日目～4日目 総合問題と論述演習 ◇教材は毎回配付します。
<b>2学期</b> 授業回数全14回 9/4(水)～12/14(土) 9月度全3回 10月度全4回 11月度全4回 12月度全3回	◆植物 ◇使用テキスト：植物 1回目(09-1) 植物の構成、傾性と屈性 2回目(09-2) 植物の成長、花芽形成、 光応答 ※クラス分けテスト実施 3回目(09-3) 被子植物の発生 ◆動物 ◇使用テキスト：動物その① 4回目(10-1) 動物の構成、代謝 ※クラス分けテスト解説 5回目(10-2) 感覚器 6回目(10-3) 神経 7回目(10-4) 効果器 ◇使用テキスト：動物その② 8回目(11-1) 行動生態 9回目(11-2) 内分泌① 10回目(11-3) 内分泌② 11回目(11-4) 排出と浸透圧の調節 ◇使用テキスト：動物その③ 12回目(12-1) 生殖 13回目(12-2) 発生① 14回目(12-3) 発生② ◇2学期使用テキスト全4冊	◆生物 1回目(09-1) 分野融合問題 2回目(09-2) 同化 3回目(09-3) 異化 4回目(10-1) 複製 5回目(10-2) 発現調節①真核生物 6回目(10-3) 発現調節②原核生物 7回目(10-4) バイオテクノロジー 8回目(11-1) 生殖、発生①配偶子形成 9回目(11-2) 発生②初期発生の過程 10回目(11-3) 発生③細胞の分化 11回目(11-4) 感覚器と効果器 12回目(12-1) 神経 13回目(12-2) 行動 14回目(12-3) 分野融合問題 ◇教材は毎回配付します。
<b>冬期講習</b> 4日間 12/16(月)～12/29(日)	◆動物 ◇使用テキスト：動物その④ 1日目 呼吸と循環 2日目 免疫① 3日目 免疫② 4日目 免疫③	※冬期講習の開講はありません。
<b>3学期</b> 授業回数全7回 1/14(火)～3/3(月) 1月度全3回 2月度全4回	◆進化 ◇使用テキスト：進化 1回目(01-1) ダーウィンの進化論 ※ふりかえりテスト実施 2回目(01-2) ネオ・ダーウィニズム 3回目(01-3) 生物の進化史 ※ふりかえりテスト解説 4回目(02-1) 人類進化、進化の証拠 ◆系統 ◇使用テキスト：系統 5回目(02-2) 系統 6回目(02-3) 分類① 7回目(02-4) 分類② ◇3学期使用テキスト全2冊	◆生物 1回目(01-1) 植物の構成と環境応答 2回目(01-2) 植物の成長とその調節 3回目(01-3) 被子植物の発生 4回目(02-1) 生態系における循環 5回目(02-2) 生態系の多様性 6回目(02-3) 系統、分類 7回目(02-4) 分野融合問題 ◇教材は毎回配付します。

\*日程等は変更となる場合がございます。ご了承ください。

## 高2生

## 現代文

通常授業：28回 【1学期14回・2学期14回】／週1回2時間授業

特別授業：8日間 【春期講習・夏期講習 各4日間】／1日2時間授業

通常授業は、1学期より早速、東大・京大・一橋大・早大・上智大などの過去問を取り上げ、実戦的に学習を進めます。『解き方』を体系的に学び、現代文学習の土台をしっかりと構築するためには、春期講習からの受講を強くおすすめいたします。

授業日程	カリキュラム
<b>春期講習</b> 4日間 3/12(火)～4/4(木)	〈『解き方』の土台を学ぶ4日間〉 1日目 記述問題の基礎(書き方の基本) 2日目 記述問題の応用(東京大の記述、一橋大の要約) 3日目 選択問題(センター試験の小説で共通テスト対策) 4日目 選択問題(センター試験の評論で共通テスト対策)
<b>1学期</b> 授業回数全14回 4/10(水)～7/20(土)  4月度 全3回 5月度 全4回 6月度 全3回 7月度 全4回	〈入試問題の頻出テーマに触れ、教養・語彙力を高めるとともに、『解き方』と『読み方』を定着させる〉 ◆テーマ別演習 ㊦ 各回に「漢字・語彙力養成教材」「新聞社説要約」を実施します。 1回目(04-1) 環境問題① 2回目(04-2) 環境問題②/コミュニケーション① 3回目(04-3) コミュニケーション② ◇使用テキスト:「環境問題/コミュニケーション」 4回目(05-1) 文化① 5回目(05-2) 文化② 6回目(05-3) 身体論① 7回目(05-4) 身体論② ◇使用テキスト:「文化/身体論」 8回目(06-1) 日本の民俗① 9回目(06-2) 日本の民俗② 10回目(06-3) 社会科学 ◇使用テキスト:「日本の民俗/社会科学」 11回目(07-1) 自然科学① 12回目(07-2) 自然科学② 13回目(07-3) 文学的文章① 14回目(07-4) 文学的文章② ◇使用テキスト:「自然科学/文学的文章」
<b>夏期講習</b> 4日間 7/24(水)～8/31(土)	〈『解き方』と『読み方』の発展的演習〉 1日目 共通テスト・私大客観型の「評論」 2日目 共通テスト・私大客観型の「小説」 3日目 難関国公立大・東京大の「評論」記述演習① 4日目 難関国公立大・東京大の「評論」記述演習②
<b>2学期</b> 授業回数全14回 9/4(水)～12/14(土)  9月度 全3回 10月度 全4回 11月度 全4回 12月度 全3回	〈“得点力”に結びつく『解き方』と『読み方』を実践する〉 ◆過去問の形式別演習 ㊦ 各回に「言葉・文学史の知識確認教材」「新聞社説要約」を実施します。 1回目(09-1) 東京大学+センター試験「評論」 2回目(09-2) 東京大学+センター試験「評論」 3回目(09-3) 東京大学+センター試験「評論」 ◇使用テキスト:「換言問題①/共通テスト評論」 4回目(10-1) 東京大学+センター試験「小説」 5回目(10-2) 首都大東京+センター試験「小説」 6回目(10-3) 筑波大学+センター試験「小説」 7回目(10-4) 東京大学+センター試験「小説」 ◇使用テキスト:「換言問題②/共通テスト文学」 8回目(11-1) 早稲田大学+上智大学 9回目(11-2) 東京大学+立教大学 10回目(11-3) 都留文科大学+センター試験「小説」 11回目(11-4) 東京大学+一橋大学 ◇使用テキスト:「総合演習①」 12回目(12-1) 東京大学+センター試験「評論」 13回目(12-2) 一橋大近代文語文+早稲田大学 14回目(12-3) 京都大学+センター試験「評論」 ◇使用テキスト:「総合演習②」

\*現代文は2学期12月度で修了です。

\*日程等は変更となる場合がございます。ご了承ください。

### ◆漢文 ※夏期講習・冬期講習で実施します。

- 1日目: 返り点・再読文字・語彙・副詞などの読み
- 2日目: 語彙・句形
- 3日目: 実践演習①
- 4日目: 実践演習②

※漢文: 高1生・高2生対象です。